

保育士確保支援事業 445万円

補助金として445万円が計上されているが、人件費補助であるのか。1人当たりいくらの補助を行い、何人分の補助金であるか。

A 人件費補助である。保育士1人当たり月5万円の補助を行い、人数としてはなく、89か月分を計上している。

乗合タクシー（たまりん） 3033万円

本事業に、今後予定している実証実験費用は計上されているか。

A 実証実験の費用は計上していないが、実証実験の内容に応じて、令和5年度の補正予算で対応していきたい。

地域防災計画改訂事業 530万円

本事業は令和5年度のみ予算なのか。1年で計画改訂ができるのか。

A 令和5年度の単年度で改訂作業を終える予定である。

災害対応力強化対策事業 15万円

「アドバイザー契約を結ぶ」ということであるが、その内容は。

A 契約の相手方は群馬大学を予定している。町の防災施策全般や町民に対する防災意識の啓発等について、専門的知見によりアドバイスをいただきたいと考える。

カウンセラー配置事業 300万円

スクールカウンセラーに加え、令和5年度は新たにスクールソーシャルワーカーを配置するとしているが、予算額は変わらないか。また、配置頻度はどのくらいか。

A 今まで緊急時の予備の勤務時間として計上していたものを調整したので、予算額は変わらない。勤務の頻度は、県からの配置と合わせて年間36回、1日当たり6時間を考えている。

特別支援教育補助員・介助員配置事業（小・中学校） 3911万円

特別支援教育の対象となる児童生徒は、通常学級に8・3%いると言われているが、特別支援教育補助員・介助員配置事業は、こうした児童生徒も対象としているか。

A 通常学級に在籍している支援が必要な児童生徒については、介助員が支援を行っている。一方、補助員は特別支援学級に在籍している児童生徒の支援を行っている。

現状では、支援を必要としている児童生徒は増加傾向にあるため、学校とも協議し、適切な配置を検討していきたい。

地域おこし協力隊（生涯学習課） 495万円

どんな活動を行うのか。

A 重田家住宅を拠点に「食」と「健康」を題材とした地域活性化に取り組んでいく。ま

条例の制定・改正

公契約に係る基本方針を定めます

原案可決（賛成全員）

主な内容 公契約条例に係る基本方針を定め、町及び事業者等の責務を明らかにすることにより、公契約の適正な履行、公共事業の品質の確保及び労働者の適切な労働環境の確保を図ります。

施行日：令和5年4月1日

高校生世代までの医療費を無償化します

原案可決（賛成全員）

主な内容 医療費無料の対象範囲を18歳年度末までに拡大し、高校生世代までの医療費の無償化を行います。

施行日：令和5年10月1日

乳幼児等の送迎用自動車を運行する場合の規定等を設けます

原案可決（賛成全員）

主な内容 厚生労働省令の改正に伴い、家庭的保育事業者等が乳幼児等の送迎を目的とした自動車を運行する場合の乳幼児等の所在確認や見落とし防止のための安全装置（ブザー等）の設置に関する規定等を設けます。

施行日：令和5年4月1日ほか

た、令和5年度は重田家住宅築140周年記念事業と連携した取組を行う。

企画展 148万円

どのような内容の企画展を行うのか。

A 令和4年度の写真展や学校への出前授業で好評であった上下新田の祇園祭を題材とした展示を夏に行いたいと考えている。また、上陽、玉村、芝根小学校が開校150年を迎えるに当たり、教育の原点ともいえる嚮義堂も加えて「玉村町の学校」というテーマでの特別展を考えている。



にぎわいのある上下新田の祇園祭

補正予算

令和4年度一般会計補正予算（第10号）

原案可決（賛成全員）

年度末による事業費の確定や各種経費の節減などにより、1億5324万円を減額し、総額12億5367万円となりました。

〔歳入〕

法人町民税

4億円

町内企業等の好調な業績を受け、収入見込み額が大幅に伸びていることから増額しました。

〔歳出〕

交通弱者対策事業（高齢者タクシー利用料補助金） 121万円

学校教育施設整備基金積立金 1億円

ふるさと創生基金積立金 2000万円

重田家住宅や嚮義堂をはじめとする、町内の歴史的資産の維持修繕等により活用するために積み立てました。

新型コロナウイルス感染症対策事業 912万円

国の補正予算に伴い、保育所や児童館、放課後児童クラブ等への感染対策費用を追加しました。